

STEAM教育研修

～ 大阪版 Skills for Innovation ～

2024.6.21 (金)

講師



遠井 和彦 氏

レノボ・ジャパン合同会社 教育ビジネス開発部 担当部長

国内総合電機メーカーにてPC事業部に所属。文教・公共分野の営業が長く、2023年よりレノボ・ジャパンにて教育関連ビジネスの開発や教育団体を通じた関連省庁との連携促進等に従事。直近の活動としては、ICTCONNECT21/NEXTGIGA推進チームリーダー(～2023年度)、メタバースジャパン教育WG運営委員(現在)等。



遠藤 未来 氏

インテル株式会社 パブリックセクター事業本部
公共・文教事業推進部 文教事業推進マネージャー

国内システムインテグレーターに入社後、システムエンジニア、営業・企画などの職種に従事し、公共分野にてクラウドシフトや業務刷新、新規サービス企画を手掛ける。インテル株式会社に入社し、現在はSTEAM教育やAI教育等を通じ、初等～高等教育、また社会人へのリカレント教育と、幅広い層を対象にデジタルリディネスを推進するための事業を推進中。

概要

レノボ・ジャパンが考える「新しいPC教室のかたち～STEAM-Labへの転用」をご説明後、協力企業インテルより世界的に展開しているIntel Skills for Innovation (SFI) フレームワークの教員向けセミナーを開催します。SFIは、生徒たちが急激に変化する社会に適応し、課題解決に必要な深い思考と学習の力を伸ばすために、教員の皆さまの実践的な授業づくりを支援することを目指しています。本セミナーでは、実際にSFIの教材の一つを用いて、「大阪を舞台にした都市デザインの模擬授業」を行う予定です。これにより、教員の皆さまがPBLやSTEAM教育を推進するための一助となることを期待しています。初回セミナーでは、このSFIの全体像と、インテルが教育現場で重要と考えるスキルやマインドセットについてご紹介いたします(今年度3回セミナー開催)。

スケジュール

- 15:00 受付開始
- 15:30 レノボ・ジャパンが考える「新しいPC教室のかたち～STEAM-Labへの転用」
- 15:50 Skills for Innovationのご紹介、(PBL・STEAM教育・テクノロジーを活用した授業デザインの理解、教員に必要なマインドセット 等)
- 17:20 質疑応答
- 17:30 終了予定
- *第二回～STEAM模擬授業「大阪を都市デザインしよう(仮)」ハンズオンセミナー
- *第三回～SAMRモデルでの評価例、テクノロジーがスキル・マインド育成に有効なのはなぜか

申込方法

以下のURLもしくはQRコードより、申込みフォームにアクセスしてください。

(対面参加) <https://forms.gle/36zcxogELYNz96Rb7>

(zoom参加) <https://forms.gle/Dj15TdJpHvo4kRPU6>

対象・定員等

教育委員会関係者・学校関係者の方
(定員(対面参加): 30名)

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス みらい教育共創館 3階



申込
期限

6月14日(金)まで
(定員に達し次第締切り)



(対面参加)



(zoom参加)